

## 令和2年度 釜利谷地区センター 事業計画書

### 1 基本的方針

地域住民の自主的な活動や相互交流の促進のため、釜利谷地区センターが楽しい「居場所」であり、誰もが「つながり」を実感できる場として提供できるよう、運営してまいります。

- ① 地域の連携とコミュニティの形成に貢献し、地域のつながりづくりの役割を果たします。
- ② 最良のサービスを提供するため、地域や利用者の声に耳を傾け、改善に努めます。
- ③ 公共施設としての使命と社会的責任を自覚し、徹底したコンプライアンスによる経営を行います。
- ④ 金沢区民協働支援協会が管理する全 13 施設間のネットワークを活かして、効率的かつ創意工夫に基づく効果的な運営を行います。
- ⑤ 円滑な事業の推進のため、働きやすい職場環境の確保と人材の育成に取り組みます。

### 2 施設運営体制

職 種		人数	雇 用	業 務 内 容 等
館 長		1	常 勤	運営管理の総括責任者
副 館 長		1		館長の補助、庶務・経理・事業等の責任者
主任		3	時 給 職 員	事務① 自主事業担当 事務② 図書及び自主事業補助 事務③ 経理・庶務・自主事業補助
スタッフ	午 前	4		利用の受付、施設の維持管理・清掃、 自主事業等の実施補助、 用具・器具の貸出
	午 後	4		
	夜 間	4		

### 3 運営方針

#### ① 公の施設としての管理

公平かつ適正な利用上のルールやマナーを周知し、また理解を得、利用者の信頼を得てまいります。

また、接遇、人権などの研修の徹底による接遇の公平性を確保します。

#### ② 利用者ニーズの把握と運営への反映

地域及び利用者団体等から構成される「センター委員会」「利用者懇談会」や「ご意見箱」、利用者からの直接のご意見やアンケート等でニーズを把握し、利用者の視点に立って施設の運営に反映します。

### ③ 安全対策

事故・火災・気象災害・地震・不審者・盗難等事件を想定した「事故・災害発生時緊急対応マニュアル」に沿った対処と、消防法令に基づく管理計画を遵守します。  
また、全職員を対象とした AED の習熟訓練を年 1 回行います。

## 4 令和 2 年度の事業運営

### ① 自主事業

地区センターの設置目的を効果的に実施する取組に加え、地域特性から、「高齢者の生きがい」「健康づくり」「子育て支援」が求められており、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の参加ができるような事業を企画します。

### ② 図書コーナーの貸出蔵書の充実

貸出要望の応え、新刊本は HP にアップします。地区センターが求められる幼児から高齢者まで偏りなく楽しめる図書コーナーの充実を図っていきます。

### ③ インターネット予約の推進

予約システムに不慣れな利用者に丁寧に制度説明や利用案内を行います。施設利用の利便性の向上を図るとともに、予約が難しかった新たな利用者の便宜を図ります。

### ④ 「横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理計画

省エネ法に基づく「管理標準」を策定し、これに基づく日常点検を実施します。これにより、エネルギー使用量評価を行い、引き続き、コスト削減と低炭素社会に向けた取組みを継続します。

## 5 職員育成

### ① 施設間の情報共有と課題解決

館長会議等で運営上の課題を論議し、共通認識をもって業務改善策を検討します。副館長会議では、自主事業の意見交換、利用者・職員の意見からの問題点を整理し、より良い運営に反映させます。

### ② 個人情報保護の徹底

個人情報の取扱いに関しては、特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会（以下「支援協会」）が策定した取扱方針、個人情報の保護に関する規程、その他支援協会の諸規定及び個人情報関連法令を遵守し、個人の権利利益を侵害することのないよう個人情報の適切な管理に努めてまいります。インターネット予約のシステムによる、個人情報の電子化に伴うリスクに備え、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる研修と実行を徹底します。

### ③ OJT 研修によるスキルアップ

苦情対応マニュアルによる接遇研修や実務研修を実施し、ベテラン職員の実務経験の継承を通じて、職員一人ひとりの知識と行動力を高めるとともに、職員全体で取り組む組織風土を醸成し、現場対応力を向上します。

**令和2年度 「釜利谷地区センター」 収支予算書兼決算書**  
(2020. 4. 1~2021. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,227,000		35,227,000		35,227,000	横浜市より
利用料金収入	3,836,000		3,836,000		3,836,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	2,113,000		2,113,000		2,113,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	926,000	0	926,000	0	926,000	
印刷代	330,000		330,000		330,000	
自動販売機手数料	588,000		588,000		588,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他(広告ラック収入・預金利息)	8,000		8,000		8,000	
<b>収入合計</b>	<b>42,102,000</b>	<b>0</b>	<b>42,102,000</b>	<b>0</b>	<b>42,102,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>20,979,000</b>	<b>0</b>	<b>20,979,000</b>	<b>0</b>	<b>20,979,000</b>	
給与・賃金	19,561,000		19,561,000		19,561,000	館長・副館長及び時給職員15名
社会保険料	1,240,000		1,240,000		1,240,000	
通勤手当	163,000		163,000		163,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	15,000		15,000		15,000	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,978,000</b>	<b>0</b>	<b>1,978,000</b>	<b>0</b>	<b>1,978,000</b>	
旅費	2,000		2,000		2,000	出張旅費
消耗品費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	事務消耗品費
会議贈い費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	250,000		250,000		250,000	インターネット・電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	6,000	0	6,000	0	6,000	
横浜市への支払分	0		0		0	目的外使用料等
その他	6,000		6,000		6,000	(リース経費等)
備品購入費	120,000		120,000		120,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	65,000		65,000		65,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	60,000		60,000		60,000	
手数料	220,000		220,000		220,000	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>1,587,000</b>	<b>0</b>	<b>1,587,000</b>	<b>0</b>	<b>1,587,000</b>	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	1,587,000		1,587,000		1,587,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>12,925,000</b>	<b>0</b>	<b>12,925,000</b>	<b>0</b>	<b>12,925,000</b>	
光熱水費	6,600,000	0	6,600,000	0	6,600,000	
電気料金	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
ガス料金	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
水道料金	700,000		700,000		700,000	
清掃費	2,310,000		2,310,000		2,310,000	日常・定期清掃費
修繕費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
機械警備費	238,000		238,000		238,000	
設備保全費	1,773,000	0	1,773,000	0	1,773,000	
空調衛生設備保守	702,000		702,000		702,000	
消防設備保守	171,000		171,000		171,000	
電気設備保守	544,000		544,000		544,000	
害虫駆除清掃保守	72,000		72,000		72,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	284,000		284,000		284,000	(ピアノ、音響、コピー機保守費)
共益費	4,000		4,000		4,000	諸費
<b>公租公課</b>	<b>1,860,000</b>	<b>0</b>	<b>1,860,000</b>	<b>0</b>	<b>1,860,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,852,000		1,852,000		1,852,000	
印紙税	0		0		0	
その他(法人税)	8,000		8,000		8,000	
<b>事務経費(計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>1,494,000</b>	<b>0</b>	<b>1,494,000</b>	<b>0</b>	<b>1,494,000</b>	
本部分	1,494,000		1,494,000		1,494,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ス対応費</b>	<b>1,279,000</b>	<b>0</b>	<b>1,279,000</b>	<b>0</b>	<b>1,279,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>42,102,000</b>	<b>0</b>	<b>42,102,000</b>	<b>0</b>	<b>42,102,000</b>	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

# 目標設定・自己評価合体版

## 令和2年度 釜利谷地区センター 自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組 (改善計画) <b>第29条第2項</b> <b>第38条第4項</b>	自己評価
運営方針	事業計画書3 ① 公の施設としての管理 施設の利用方法の透明性を明確化し、公平性を確保します。			
	② 利用者ニーズの把握と運営への反映 利用者アンケートや利用者懇談会を実施し、利用者ニーズを把握します。			
	③安全対策 「事故・災害発生時の緊急対応マニュアル」に沿った対処と、消防法令に基づく管理計画を順守します。			
	<b>【数値目標】</b> 利用者満足度：昨年度の利用者アンケートスタッフの対応の満足74.4%を超えるポイントアップ			
事業運営	事業計画書4 ① 自主事業 講師陣との信頼関係に基づく事業を充実・発展するとともに、地域住民に支持される新しい分野の自主事業を展開していきます。			
	① 図書コーナーの貸出蔵書の充実 幼児から高齢者まで偏りなく楽しめる図書の充実を図っていきます。			
	② インターネット予約システムの運用 利用予約の利便性をPRし、新たな利用者の増加を図ります。 予約システムに不慣れな利用者へのより丁寧な利用案内をします。。			

	<p>③ 横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理 省エネ法に基づく「管理標準」を策定し、これに基づく日常点検を行い、エネルギー使用量・使用料金の四半期管理評価を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温暖化対策の推進のため、年間を通した使用電力量の削減に取り組めます。</li> </ul>			
	<p>数値目標】新規登録団体 10 団体以上 【数値目標】自主事業収入：前年度比 同数</p>			
	<p>【数値目標】貸出本数：前年比 1 %増 【数値目標】新規蔵書：毎月 18 冊 【数値目標】年間設備稼働率の前年比同数</p>			
	<p>【数値目標】年間電力使用量 1. 0 %減</p>			
職員育成	<p>事業計画書 5</p>			
	<p>② 個人情報保護の徹底 インターネット予約システム導入による個人情報の電子化に伴うリスクに備え、個人情報取扱事業者としての責務を果たすため、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる研修と実行を徹底します。</p>			
	<p>③ O J T 研修によりスキルアップを効果的に図ります。</p>			
	<p>【数値目標】個人情報の取扱い事故ゼロ 【数値目標】業務対応苦情件数：年間 1 0 件以下</p>			
財務	<p>事業計画書に記載なし</p>			

	<p>1 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築基準法第 12 条点検による報告以外にも、日常点検や委託業者による点検結果について「施設管理者点検マニュアル」「維持保全の手引き」に基づき、支援協会事務局及び区役所に報告の上十分に協議し、建築局の技術支援を受けるなどのほか、適切な修理・保全措置を講じます。</li> <li>・ 施設管理上の修理保全コストが増加するなかでエネルギーコストの削減に向けて、組織全体で計画的に検討していきます。</li> </ul>			
	<p>2 収支計画</p> <p>自主事業収入に加え、利用者の増加による利用料収入+雑収入の増加を図ります。また、費用対効果を常に意識し、経費削減に取り組みます。</p>			
	【数値目標】維持管理費（修繕費を除く。）前年比 同			
	【数値目標】利用料金収入：前年度比±0			
利用者等の意見	利用者から寄せられた意見・要望 WIFI をすべての部屋で使用できるようにしてください。	今後の取組 館内のネットワークを確認し、W i F i 環境の整備を検討します。		

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載